

ちょっと聞いてみませんか？こころの声
ひらのこころの保健室

第9回

発達障害について聞いてみよう

発達障害について知ろう

発達障害という言葉を知っていますか？

今まで制度の谷間に置かれ適切な支援が受けられない状況が続いていましたが、2005年に『**発達障害者支援法**』が施行され国や自治体が責任を持って取り組むようになりました。最近では、各地で発達障害者支援センターや親の会、NPOなどが立ち上げられ、様々な活動を展開しています。

発達障害ですが、具体的な診断名として「**自閉症**」、「**アスペルガー症候群**」、「**広汎性発達障害**」、「**注意欠陥多動性障害(AD/HD)**」、「**学習障害(LD)**」などが挙げられます。

発達障害に関しては、目に見えにくい障害ゆえに誤解を受けやすいと言われています。

しかし近年、脳機能の障害が原因ではないかと考えられたり、発達障害の特徴を持つ人はまれな存在ではなく、身近にいることなどが分かってきました。**文部科学省の調査では全体の6%に発達障害があるという調査結果があります。**これを平野区で例えてみますと、平野区には現在1万8,000人の子ども(園児、生徒、学生)がいますが、約1,000人に発達障害があるということになります。

今回は、平野区を拠点に活動している“NPO法人国民の暮らしを考える会 klala”を立ち上げたお二人をお招きして、実際の活動や取り組みをお話しいたします。

講演を通して、発達障害とは何か、その支援の在り方や課題などを皆さんと共に考えていけたらと思います。

講師

NPO 法人 国民の暮らしを考える会*klala*クララ

代表 楠本 香代子氏

副代表 弦川 紀子氏

日程・会場・アクセス

- 日時 平成20年9月20日(土) 13:00~16:00(12:30 受付)
- 場所 にここセンター 3F(平野区社会福祉協議会)
- 定員 60名(定員になり次第締め切り)
- 料金 無料

お申し込み・お問い合わせ

裏面申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。

主催 特定非営利活動法人 精神保健福祉を考える市民の会ひらの

後援 大阪市 / 社会福祉法人大阪市平野区社会福祉協議会 /

平野の町づくりを考える会 / 和っしょい!ひらの

